

ビジネスアイディアの概要

MCI（軽度認知障害）は自覚症状が乏しく、加齢に伴う物忘れと区別しにくいため、早期発見が難しいという課題があります。
この課題に対し、既存のCognitive Composition Test（CCT）をより使いやすく活用できる評価支援ツールの研究開発を進めています。
現在は、評価手法の妥当性や実用性に関する検討を進めており、より幅広い利用シーンを見据えて改良を重ねています。今後は、操作データなどを活用し、さらなる高度化の可能性についても検討を深める予定です。

ビジネスアイディアを事業化するための課題

- CCTの有用性を検討中
- 高齢者にも配慮した操作性
- 視認性の向上を検討
- 医療/介護現場での導入に向けて初期ユーザーとの調整を実施
- 結果の伝え方や体験設計の改善に取り組み中
- 利用目的に応じたサービス構成と価格の整理を進行中

事業化の見通し

視線情報や操作傾向の活用による評価の高度化も視野に入れ、在宅医療や介護予防などへの応用可能性を探っています。
現在は、CCTの現場での運用評価にも着手しています。
今後は、利用者にとってわかりやすく操作しやすい手順の見直しを進めながら、現場からのフィードバックを取り入れて製品性を高め、将来的な機能拡張と事業展開につなげていく予定です。

事業者情報

京都橘大学
田丸 佳希（FR 作業療法士）
奈良学園大学
東 泰弘 准教授（作業療法士）
森ノ宮医療大学
小川 泰弘 准教授（作業療法士）
鍵野 将平 助教（作業療法士）



ビジネスアイディア概要図等

